

平成29年7月26日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会と語る会 2班
班長 小林 重太郎



私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 開催日時 平成29年6月29日(木) 19時～ 21時
- 開催場所 諸公民館(大里地区)
- 出席議員 2班9名、サポート3名、議長
- 参加人数 26人(防災3人、病院10人、空き家13人)
- 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
通学時の安全確保	・今年度から1年生にヘルメットが配布された。市として全員に配布していく対策はあるか。	・現在のところ6年かけてということになっている。

(2) 議会に関すること・・・なし

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること

項目	現状	課題	対応策
防災対策 自 助	<ul style="list-style-type: none"> ・大災害がないため、意識が薄い。 ・災害時等の準備品考えているが、実行していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族でのコミュニケーション ・家族での連絡網の作成
共 助	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員が減少しているが、自主防災組織はない。 ・避難場所の周知がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ささえあいマップの作成・確認・周知徹底・更新・共有化 ・防災訓練などで、避難場所を確認する。 ・自主防災組織の早急な立ち上げ、確立
公 助	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、社会的弱者もいる。 ・防災無線が聞こえない場所がある。 		<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線の整備 ・市のマップ（マニュアル）の見直し（コンパクトに） ・防災備品の整備

項目	現状・課題	
厚生病院	<p>◎対応</p> <p>○医師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内科医の質が悪い。・医者がパソコンばかり見ていると患者と向き合っていない。・診療科によっては適正な説明がなかった（眼科）。・未熟児を受け入れてくれない。・小児 ICU が無い。 <p>○看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師の質が低い。・先生、ナースなど病院スタッフが全体的に対応が悪く、行く気にならない。・看護師の対応が良い。・落ち着いた雰囲気が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院に期待すること ・ ○医師・看護師の対応について ・医師、看護師、病院スタッフの研修（患者への対応）を充実させる。 ・人間だからミスもあると思う。その時には隠さずごまかさず、逃げないで。 ・診療結果は患者に常にわかりやすく説明をしてほしい。 ・医師の質の向上。 ・近代医療機器の導入、能力の向上も必要だが、医療の心構え考え方の文化が必要。 ・患者、患者家族の立場で常に配慮してほしい。 ・ケアの充実をしてほしい。 ・看護師を増やして10：1→7：1にしてほしい。 ・医師にこころよく話せること。 ・医師他関係者すべてが明るく笑顔で。

<p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病室にプライバシーが保護されていないと感じる。 ・救急外来近くにも TEL（電波が入る）できる場所がない。 ・受付の人が「マスク」をしていて声が聞き取りづらい。 ・駐車場が狭い。 ・迷路のような建物でよくわからない。 ・現金で支払い時に現金支払機が無くて時間がかかる。 ・アポイントを取っても、待機時間がいつも長い。 ・時間を予約して行っているのに待たされる。 <p>○二次救急医療機関としての役割について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれ専門医はいるが、総合診療伊がない。 ・重症だとなかなか受け入れてくれない。 ・自分の子どもが救急車で運ばれたけど断られた。 ・当直医が研修医で対応が不十分。 ・時間外で行くとすぐに「専門外だから」と言われる。 ・救急ヘリのヘリポートが無い。(南城公園＝現状) ・総合病院のはずが、無い科が多い。 ・医師の不足の補充が遅い。 ・救急車で搬送された急病人を診てもらう専門医が居なかった。 ・専門医がいないと他病院に行くように言われる。 ・無い科については他病院との連携を密にしたい。 	<p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館やコミュニティーセンターはもっと離れた場所でも良い（駐車場対策）。 ・駐車場の問題の解決策としてはシャトルバスの運行も考えなければならないのではないか。 ・病院の屋上にヘリポートを作ってほしい！！ <p>○二次救急医療機関としての役割について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門医の常駐、特に内科を希望！！ ・24 時間専門医が対応してくれる。 <p>○市役所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛のりすみれ号を全線停める！！ ・地域包括ケアとして連携してもらいたい。(病床数が減るので) ・在宅医療の充実（病院—診療所との連携強化）。 ・子どもの医療費の窓口での無料化の早期実現！！ ・カードで会計ができる。
--	--

項目	所有者個人がやるべきこと	地域でできること	行政でしかできないこと
空き家防止対策	<p>○子供に引き継ぐ準備をしておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰が跡を継ぐのか、誰が管理するのか ・子供が住宅を新築する際には親の家をどうするか決めておく。 <p><それには></p> <ul style="list-style-type: none"> ・率直に話し合える親子間の良好な人間関係の形成 <p>○相続手続きの確行</p> <p>○遺言書の作成</p> <p>○引き継ぎ手がない場合、隣家との譲渡について交渉</p>	<p>○隣近所のコミュニケーションを密にする。＝互いに世話を焼き合える関係の構築</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣近所に迷惑になること、恥ずかしいことはできないという意識の醸成 ・所有者が気付かない老朽箇所の指摘 ・緊急連絡先の相互認知 <p><しかし壁>個人情報に関する過剰反応</p> <p><それには></p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭り、健康達人クラブ、お茶のみサロン（西原）等により地域の付き合いを活発にする。 	<p>○建築確認申請時に親の住宅をどうするか明示することを求める。</p> <p>○転居等により空き家になることを区に知らせる仕組みがほしい。</p> <p>○空き家に関する相談窓口の充実 専門的な知識を有する者が対応</p> <p>○空き家に関する啓蒙活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定空き家に関すること ・相続、遺言書の作り方

(2) 議会に関すること・・・なし

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨（持ち帰って検討しますと回答したもの）

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
東西線	<ul style="list-style-type: none"> ・インターからの東西線について。今後の方向について早く結論を出してほしい。 	調べてお知らせしたい。

(2) 議会に関すること・・・なし